

婚活の準備

結婚は、相手の「生き方」や「大切にしているもの」を理解し尊重することです。

夫婦のあり方は双方で話し合いの末、ベストな選択をしてください。

※夫婦とは民法 752 条で定義されており、友情結婚においても互いの理解と協力が重要になります。

婚活の3つの準備

※ 1～3 を必ず準備してください。

1

写真と自己PR + 価値を上げる努力

まず「会ってみたい」と思わせる写真と自己PRをご準備ください。婚活競争の中では、異性に選ばれる努力が必要となります。お見合いを成立させるためには写真と自己PRしか自分を表現することができません。都度見直しをすると良いでしょう。

2

お見合いへの 対策と準備

「また会いたい」と思ってもらえるお見合いに向けた準備をしてください。身だしなみ、表情、会話、振る舞いの他に、時間厳守となりますので場所を確認し、交通手段も時間に余裕を持って向かいましょう。

3

話し合い冊子記入

この冊子で結婚について深く考えてみてください。お見合いを経て話し合い期間に入る際に必要となります。3 ページ目から自分の考えを項目に沿って書き出していきます。※ご自身でデータ入力も可能です。

カラーズがオススメする婚活

カラーズでは、できるだけ平行して複数の方とお見合いや話し合いを行っていくことをお勧めしています。すべての条件が合う方はなかなかいません。お互いの条件を擦り合わせ、歩み寄り折り合いをつける可能性を広げるためにも、複数の方とお見合い・話し合いを行うことをお勧めしています。

話し合いとは

お見合い後、お互いがもう一度会いたいという意思表示をすることで「話し合い期間」に進みます。

話し合い期間中は、二人で結婚に向けて具体的な話し合いを行い、お互いを理解しあいながらお相手との距離を縮めて良好な関係を築いてください。そしてお互い結婚する意思が固まれば、晴れて成婚＝カラーズ卒業となります。

※ 話し合い期間は平行して行うことができます。





話し合い期間中の心得

結婚を目標として、お互い貴重な時間を使うので、次回会う約束や確認ごとをメール、LINE、電話などでお相手から連絡があった際には、**即日もしくは翌日までに返事をする**ようにしましょう。

連絡が遅くなることで、お相手の時間も無駄に奪い、婚活に対して真面目に取り組んでいない印象を与え、お相手を不安にさせてしまいます。

そして行動、言動、服装などに気を配り、社会人として良識のある行動をとってください。

話し合い期間の進め方

step.1 話し合い期間開始	step.2 話し合い2回目	step.3 話し合い3回目以降	step.final 成婚
 <p>連絡先交換のメールが届くので、当日中もしくは翌日までに、お見合いのお礼や次回会う約束の連絡をしてください。</p>	 <p>話し合い冊子を使い、自分の希望条件を相手に伝え、相手の条件も聞きます。 ・次回以降の話し合いスケジュールを組みます。お勧めは週に一回程度、次回は翌週中には会えるよう予定を調整しましょう。暫定的に組むこともお勧めです。(例えば毎週土曜日の午後など)</p>	 <p>何度か会い、条件と相性を色々な角度から確認しましょう。 ・話し合い以外の時間を作る。(食事・散歩・ドライブ・写真を見せ合う・映画など) ・2人の話し合い冊子を作っていく。 ・生活スタイルの確認(家に招待、周りの環境を案内、手料理を振舞うなど)どんな生活をしているか知ることでより相手を理解し、結婚後のイメージがでやすくなります。</p>	 <p>お互いに結婚の意思が確認できた時点で、カラーズへメールでご報告ください。</p>

話し合い期間中の禁止事項

性的な関係を持つこと。同居同棲をすること。宿泊をすること。
 もし行った場合は成婚とみなし、成婚費をお支払いいただきます。

話し合い期間

原則として3ヶ月以内に、お互いが結婚に向けての具体的な話し合いを行っていきます。
 長い期間はマンネリになり成婚が難しくなります。止むを得ず延長する場合は1ヶ月ごと最長6ヶ月まで可能です。

話し合い期間の終了

話し合いを終了する場合は、カラーズを通して行うものとします。終了される理由を添えてご連絡ください。
 話し合いが終了したお相手には連絡してはなりません。
 相手の情報(メールアドレス、携帯番号、話し合い内容など)を必ず削除してください。

成 婚

※サービス利用規約の第9条、13条も合わせてご確認ください。

成婚とは結婚の意思を確認し合うことで、入籍することではありません。
 相談所へその旨を報告し、成婚費をお支払いいただきます。
 以下の場合も成婚とみなされ、成婚費または成婚費相当額を支払います。

- 性的な関係があった場合
- 同居、同棲、宿泊した場合(短期間も含む)
- 退会后、過去に弊社からの紹介でお見合いした人と結婚した場合
- 話し合い期間(交際期間)が6ヶ月以上経過した場合(6ヶ月経過し、どちらからも成婚又は話し合い終了の連絡がない場合)

カミングアウトは慎重に。

友情結婚について自分や相手のセクシャリティについてを家族や第三者に話すことで、後々問題になることがありますので、人に話す時は慎重に考えてから行ってください。結婚は、家族や多くの人を巻き込みます。

話し合い冊子の使い方

1

自分の考えを 書き出しまとめる

- ・話し合い初回までに作成してください。
- ・まとめ方は自由ですが、内容は書き換えたり相手に見せたり交換することもあるので、データ作成 (Word や Excel、メモ帳など) をお勧めします。

2

冊子をもとに 話し合いを行う

- 話し合い初回に持ち寄り、冊子をもとに話し合いを行っていただきます。
- ※お見合いでは冊子は使用しません。

3

ふたりの 話し合い冊子を作る

- 具体的に話し合いが進むと、ふたりの話し合い冊子を作っていくこともお勧めです。結婚後、結婚生活をよりよく継続していくための話し合いツールとして続けていくこともお勧めします。
- ※婚前契約書作成を検討したい場合はご相談ください。

将来の展望 (自身のライフプラン)

仕事、結婚、老後等 これからどんな人生を歩んでいきたいのか：

友情結婚したい理由

なぜ結婚したいのか：

いつまでに結婚したいのか：

どんな結婚生活をしたいのか：

LGBT、恋愛、性活動

現在の活動状況：
結婚後の希望：
結婚後の性的欲求への対処：
カミングアウト：(セクシャリティ・友情結婚について)
している人：
今後したい人：
したい理由：

仕事

現在の仕事の状況：
今後の予定：(転勤、転職、休職、退職など)
福利厚生：(産前産後の休暇、育児休暇や時給について)

金 銭

家計のやりくり：(予想される金額、支払う側)
収入について：(互いに報告する、しない)
管理方法：(共通、別口座)
現在の貯金、借金、ローン など：
保険について：(現在の加入と結婚後)

人間関係

家族構成：

親族、友人、会社関係との現在の付き合い方：(家族旅行、冠婚葬祭、盆正月、会社イベント など)

親族、友人、会社関係との結婚後の付き合い方：(家族旅行、冠婚葬祭、盆正月、会社イベント など)

ご自身の結婚に対して、両親が求めていること：(嫁いで欲しい、実家に来て欲しい、育児に携わりたい など)

親族の介護や金銭面の負担：

婚約

親への許可：(必要、不要、報告のみ、紹介のタイミング)

交友関係、仕事関係への報告や紹介のタイミング：

結納、結婚式、新婚旅行：(自身の希望と親や親類が求めていること)

婚約指輪、結婚指輪：(必要、不要)

上記費用についてお互いの負担：

戸籍について：(どちらの姓になるか)

入籍のタイミング：

子供

欲しいか欲しくないか、またその理由：

欲しい場合：(いつまでに何人欲しいか)

プライダルチェック・性病検査： ※話し合い期間に入った場合、お互いの検査結果を見せ合うことをお勧めします。

妊 活

授かる方法：

開始する時期：

期間と予算：

できなかった場合：

金銭面の負担：

※ 妊活前に男女ともに今できることをやりましょう。 ・妊活本を読んで知識を得る ・定期的なブライダルと性病チェック

子育て

子育てについての考え方：(プラン、それに対しての費用)

教育方針：

親族は子育てに関与するのか、またのその頻度：

育児の分担：

養育費：

約 束

結婚生活を守るために大切にしたいこと：

相手に求めること：(して欲しくないことなど)

覚書もしくは契約書：(交わす、交わさない)